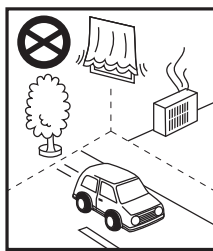
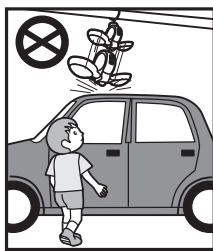
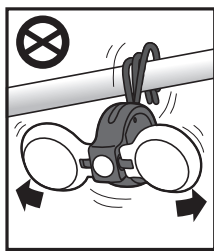


## 取扱説明書

### 1. ご使用上の注意

- ① 本器は防雨構造ですが防水構造ではありません。屋外に取り付ける場合は、通常の雨には耐えますが、豪雨、台風等の大量の雨には耐えません。また屋外に長期間設置される場合は、直接雨のかからない軒下に取り付けてください。 ※水が入り故障する恐れがあります。
- ② どこでもアームで巻きつけ取付ける場合は、本器が風等で振らつかないようにしっかり固定してください。 ※センサーが誤作動して電池の消耗が早くなります。
- ③ 取付け場所は、もし落下しても安全な場所に取付けてください。  
※落下して事故や損傷の恐れがあります。  
また落下による機器の破損やトラブル等の一切の責任を負いかねます。
- ④ 取付け場所は、カーテン、洗濯物、木、エアコンの室内外機、車の通る道路等の近くには取付けしないでください。 ※センサーが誤作動して電池の消耗が早くなります。
- ⑤ 電池は3本共に同じ種類の電池、新しい電池を使用してください。  
※違った種類の電池、使い古し電池を混ぜて使用すると、電池の液漏れや、発火の危険があります。
- ⑥ 単三形充電電池を使用可能ですが、LEDの光が暗くなったり、頻繁に充電しなければならない場合があります。
- ⑦ 風呂場で使用しないでください。 ※湿気が入り故障する恐れがあります。
- ⑧ LED球を直視しないでください。 ※目を傷める恐れがあります。
- ⑨ どこでもアームのアーム部分を同じ位置で繰り返し曲げないでください。 ※折れる恐れがあります。
- ⑩ 本器を分解や改造しないでください。 ※故障の原因になります。

**△注意** 下図のような取付け場所、取付け方は誤作動、故障、事故の原因になります。



① 豪雨などの大量に雨が当たる時や場所!  
※長期間使用する場合は軒下に取り付けます。

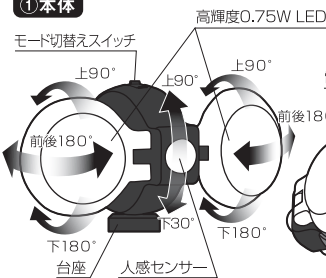
② 風で揺れるような取付け!  
※しっかり固定します。

③ 本器の下に車や人がいる場所!  
※落下しても安全な場所に取付けます。

④ カーテン、室外機、木、道路の近くの場所に取付け!

### 2. 部位説明、電池の入れ方

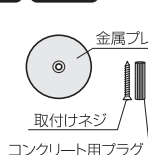
#### ① 本体



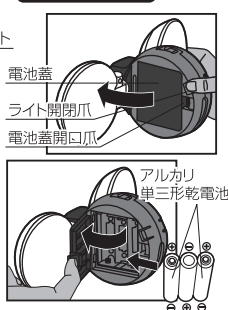
#### ② どこでもアーム



#### ③ 付属



#### ④ 電池の入れ方



#### 別売

アルカリ単三形乾電池3本

※ライトを開きすぎたり、無理に回すとライトの付け根が破損します。

- ① 本体 …………… 台座を固定した状態で、本体は上90°、下30°可動します。台座の底の磁石で鉄材に貼り付けます。
- ② どこでもアーム …… 台座の底にある三脚用ネジ穴にネジ込み使用します。
- ③ 付属 …………… 金属プレートは木材の壁等に取付けネジで取付け、台座の底の磁石で貼り付けます。  
コンクリートプラグはコンクリートの壁への取付けに使用します。  
※木材の壁はφ3mmの下穴、コンクリート用プラグを挿入するにはφ6mmの下穴をドリルで開けてから取付けネジを締め込みます。
- ④ 電池入れ方 …… ライト開閉爪を押さえて、ライトを開きます。電池蓋開口爪を押して引き、電池蓋を外します。  
新しいアルカリ単三形乾電池3本(別売)を⊕極、⊖極を正しく合わせ取付けます。  
電池蓋をしっかり閉じます。  
※必ず3本共に同じ種類の新しいアルカリ単三形乾電池を使用してください。